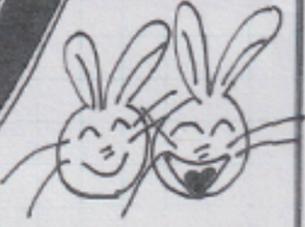




# うさぎ文庫

2025年  
4月号  
おぎん



## 4月

いよいよ新学期が始まりましたね。  
入園、入学の皆さんおめでとうございます。  
3月の末も寒かったおかげで入園の頃は桜が満開に咲き、良かったですね。  
それでもびっくりするくらい寒いがあったり、上着を脱いで過ごせる日もあって不安定な



お天気が続いたおかげで、皆さんお元気ですか。  
新学期が始まって新しい出会いにワクワクしてしまいがちですが、初めてのこころ戸惑いや緊張感が続くと身心ともに不調に陥ったりします。休養は大切です。あまり無理しないでね。

この春に入園、入学した皆さん

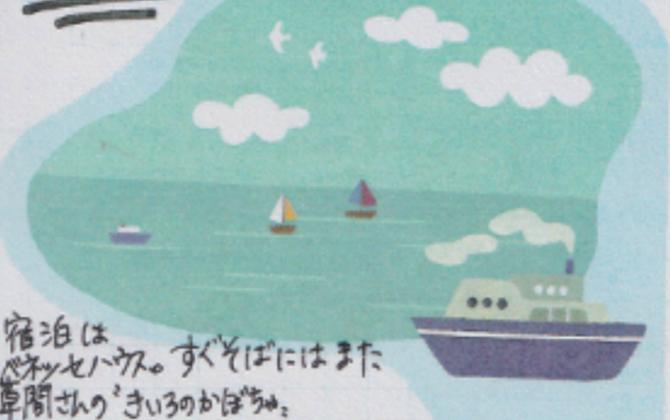


4/18(金)の文庫の日にさしあげますが、お花のプレゼントを用意しています。  
遠慮せずに菊川まで声をかけてください！

文庫の出張おはたし会を終りにした去年の3月からあつた時間、1年が過ぎていてしまいました。皆さんからの心もったメッセージをあらためて思い出さず今日この頃です。  
元気でお待ちしています。おはたし会に引き続き、は！いり緊張感が続くと身心ともに不調に陥ったりします。4月の始めに軽い？！手紙を受けました。大事をとって、今日は文庫は1度です。

はるらんまん 出会う喜びは はずむこころ

### 文庫の旅



宿泊はベネッセハウス。すぐそばにはまた草間さんの「ましろのかぼちゃ」。

2025年3/29~3/31 直島・豊島 小豆島！  
約10年積立をして、ついに実現してきました。どこにしようかといろいろ考えて一度行ってみたい直島！芸術と建築に堪能な直島。岡山からフェリーに乗るまでは直島。出迎えてくれるのは草間やふじの赤い花。



ベネッセハウスの周辺にはたくさん作家の作品が展示されていて、第1日はツアーガイドさんに案内されて「家プロジェクト」の古い家屋や神社を改修して作品化しているアートプロジェクトの数々をまわりました。穂香も走った。穂香の作品に驚きばかり！



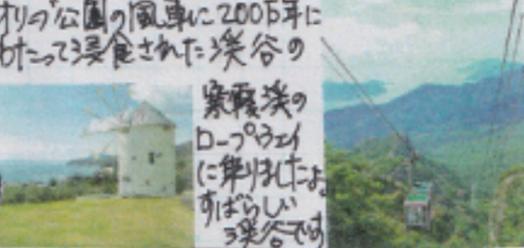
右の空から見た「地中美術館」は、安藤忠雄氏の設計で建物のほとんどが地中に埋まっているという建築。近人に行かなくては、そこにあると思えないくらい。左はリウファン美術館。自然の石や鉄板を組み合わせたものが多く、異なった空間を味わいました。



第2日はフェリーで豊島へ。バスを待って「豊島美術館」へ向かいました。柱のない空間で左右に開口部がある不思議な建築。床がコンピューターでコントロールしておのずから出て来たり集まったりをいじりながら楽しむ。日時間の経過を忘れてしまいうつろいちゃった。



第3日は小豆島へ。



オリの公園の風車に2005年に初めて浸食された溪谷の景観のロープウェイに乗りこえ、おはたし会にはぜひ行ってみたい。



「豊島横屋館」↑横屋忠則氏の何れも奇抜な世界観が表現されていて、生から死をみる作品にあふれています。

5月の開室日：9日・23日(金) 第2第4金曜日です。